



市政クラブ
代表
来本 健作

令和8年度予算大綱
について

問 学校給食費無償化の8年度以降の見込みについて伺う。

答 小学校は国の交付金が交付される見込みであり、市の負担とあわせて、無償化を実施する予定である。また、中学校は、国の責任において早期に無償化が実現されるよう、国に求めていきたい。

問 市民病院の医師数の現状と今後、また経営状況と安定経営について伺う。

答 現在の医師数は75名で、8年4月1日には、4名増の79名となる見込みである。

経営状況は、医業収益の根幹となる入院・外来収益は前年度を上回るものの、医業費用は人件費や材料費等が増加しており、収支は

前年度を約1億円下回る決算を見込んでいます。今後、医師の増員等、安心安全で質の高い医療の推進に取り組みながら、医業収益の確保に努めていきたい。

問 市民病院新棟等整備の現状及び今後の見通しについて伺う。

答 建設資材等の高騰、繁忙による施工業者の人材不足等の中、規模を5階建てから3階建てに変更し、事業費の削減及び施工条件の緩和を図った。今後は、引き続き実施設計を進めつつ、厳しい建設市場環境に直面している状況下において、適切な発注時期等を見極めていきたい。



蒲郡市民病院



公明党市議団
代表
太田 哲也

令和8年度予算大綱
について

問 中学生のための第3の居場所づくりの概要について伺う。

答 8年度に開設を目標としている中学生のための第3の居場所は、放課後や休日に中高生が気軽に立ち寄り、自由に過ごせる場所を提供するものであり、市内在住の学の中中高生を対象としている。開設場所は、みや児童館1階、旧三谷デイサービスセンターを候補地として予定している。

問 8年4月から始まる妊婦に対するRSウイルス感染症の予防接種の概要や安全性について伺う。

答 接種の対象者は、妊娠28週0日から36週6日までの妊婦である。ワクチンを接種すると、抗体が胎盤を通じて赤

ちゃんに移行し、生後数か月間、保護することが期待されている。一方、10%以上の割合で起こる副反応としては、疼痛、頭痛、筋肉痛がある。

問 通学路のヒヤリハット情報の把握及び周知方法について伺う。

答 走行中の車両の急減速及びABS発生箇所、車速、交通量等のビッグデータを分析した危険箇所と、警察庁による過去の交通事故発生箇所等の危険箇所を組み合わせたヒヤリハットマップを作成し、各学校の児童生徒に配布し、公民館等の公共施設に掲示し情報提供を行う予定である。



RSウイルスリーフレット



中野 香余
自民党市議団
・無所属

中学校部活動の
地域展開

問 部活動地域展開検討会の進捗状況について伺う。

答 令和7年度から教員長を含む関係課と校長代表で月1回から2回、定期的に検討会を開催し、その内容は地域団体との連携、指導者・会場確保、運営方法、費用負担等である。

問 スポーツ協会、文化協会へのアンケート結果について伺う。

答 各協会加盟団体等へ指導者・講師派遣の可否等を調査したところ、指導者不足や継続的な講師確保が大きな課題と捉えている。

問 児童生徒、保護者へのアンケート結果について伺う。

答 休日部活動廃止後の活動希望を調査し、小中学生及びその保護

者5034人から回答を得た。文化・スポーツ教室の参加希望は児童生徒が男子26%、女子23%、保護者が40%であり、その一方で、休日はゆったり過ごしたいと回答した児童生徒が多く、子供と保護者の考えに差があることが分かった。

問 地域資源を生かした蒲郡型地域展開として、ジュニア吹奏楽団に対する市の評価は。

答 同楽団は地域展開の重要な受け皿の一つと考えている。学区を超えた活動で技術向上の場となっており、様々な大人と関わる中で学校だけではできない経験ができています。

